



2006 年度第 4 号

やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校
理事会通信

2006 年 9 月 2 日

学校運営経過報告

(喜多理事)

8 月 24 日に今年度初めての評議会が行われました。冒頭酒井評議会会長の挨拶、議会参加者の自己紹介の後、村山理事長より”将来像委員会の報告書”をもとに理事会が行ったアクションを踏まえた学校運営経過報告があり、財政や教員不足にも触れられました。その後、岩崎校長より学力テストの結果報告、今後の予定を含む学事報告がありました。酒井会長からは 10 月に行われる日本商工会議所(JCCNC) ゴルフトーナメントからの補習校に対する寄付の申し出や、今後の評議会と理事会、補習校との係わり方の見直し等が提案され、理事長から出された学校運営経過報告に関する評議会の今後の対応と評価も検討していく事が確認されました。

運動会・球技大会に関するお礼

今年度も、小学部運動会を 6 月 3 日 S J 校、6 月 10 日 S F 校で、また中学部、高等部球技大会を 6 月 24 日に両校にて行いました。教室での授業だけでなく、こうしてお互いを合わせて競い合う事も協調性、自立心を養う上で重要な事だと確信しております。このような素晴らしい大会を開けましたのも、ボランティア頂いた保護者の方々、そして派遣教員を始め教職員の方々の多大なるご協力のお陰だと考えております。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。本当に有難うございました。

漢字検定実施結果の報告

先日実施されました漢字検定に関するご報告を窓口となられた上谷様より頂きました。ここに記載し、理事会としても今後の活動の参考にしたいと思います。

6 月 11 日に実施いたしました漢字検定についてご報告させていただきます。お蔭様で補習校外の皆様のご協力のもと、生徒やそのご家族を含め 73 名が漢字検定を受験されました。10 級から 2 級までの全体合格率は 66% であり、日本国内実施団体と比べても遜色ありません。上位級ではやや合格率は低くなりますが海外実施の中では皆様の熱意が感じられる大変喜ばしい結果でした。検定合格という目標に向けての漢字学習と、合格の喜びと達成感海外で暮らし通常生活で漢字と接する機会の少ない子供達にとって漢字能力の定着をはかる良いきっかけになると信じております。前回残念な結果となった方々や、申し込みされなかった方々もぜひ今後

の受検をご検討ください。3 名以上のご家族で同時に合格されますと検定協会から”家族で漢検”の表彰も受けられます。受験者数や諸般の事情により実施できない場合もありますが、漢字検定は 6・10・2 月の年 3 回実施可能です。10 月末に予定される第 2 回漢字検定も近々ご案内させていただく予定です。

現地校での単位取得のための資料 (村山理事長)

中学・高校と進んでくると現地校の勉強も忙しく、補習校での勉強が何か目に見える形で役に立つと子供たちの動機につながります。補習校では WASC(Western Association of Schools & Colleges) の認定を受ける為の手続きを調査してきました。しかし、現在の財政状況(赤字)、派遣教員の減少への対応を迫られている現状、そして膨大な書類作りができる教員・事務局の体制が整っていないことから、現状ではすぐさま WASC の認定の為の申請書類を用意し、このプロセスを始めることが難しいということがわかりました。一方、学校単位での認定はなくても、個人レベルで日本語力を単位取得、大学入学、就職等へ役に立てていく方法について積極的に情報提供をしていくことを考えています。

手始めに日本語の SAT、日本語能力試験、AP Japanese のテストについての情報を保護者の協力を得て収集してきました。また、School District に掛け合っただけで補習校の授業を外国語の単位に認めてもらおう際、補習校の授業内容を客観的に示す資料がなく、また成績の意味を判断する材料もないことが問題の一つでした。この点を解消する為、中高のカリキュラムを太田教頭にまとめていただき、業者に英訳してもらっているところです。9 月中頃には双方とも、補習校のウェブサイトで開催する予定です。

eScrip の開始について

(北野理事)

皆さん、eScrip (イ-スクリプ) をご存知でしょうか。現地校等でも参加されて、ご存知の方も多くいらっしゃるかと思いますが、eScrip とは eScrip に加盟している数百店(例えば文具店やスーパーなど)で皆様がお支払いされた金額の一部が、日本語補習校に還元されるプログラムです。詳しい登録方法に関してまとめたチラシを 9 月 2 日に配布いたしました。いたって簡単ですので、ぜひ eScrip プログラムを通して、日本語補習校運営のための募金活動にご参加ください。

日本航空より寄付金



日本航空様より、JAL ゴルフ・オープン・トーナメントの参加費から、\$1000の寄付金を頂きました。厚く御礼申し上げます。

左：村山理事長
右：日本航空酒井SF支店長

図書寄付

元理事長の山崎啓二氏より「まんが日本昔ばなし全60巻」を含む約150冊、福岡県篠栗町教育委員会より約300冊の図書の寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。

理事辞任の報告

鶴下康子理事が一身上のご都合により7月6日付にて辞任されました。理事会としては後任理事の選出は行わず、当面14名にて運営する予定です。

理事会からのお知らせ

理事会では事務局オフィスの賃貸契約などの見直しを検討しています。保護者の方々の中でオフィス賃貸に関して詳しい方からお知恵を拝借したいと考えています。ボランティアで色々お教え頂ける方がおられましたら、担当 北村までご連絡下さい (voice@kitamura.us)。

人事異動

退職 中・高SF事務員 ファース 愛子 (7月1日付)
採用 中・高SF事務員 岩橋 千鶴 (9月2日付)
退職 高SF教員 杉田 徹 (6月24日付)
採用 高SF教員 小澤 由枝 (9月2日付)

事務局よりお知らせ

9月、10月の主な行事予定

月	日	行事予定
9	9	中・高部前期期末テスト
9	16	理事学校視察 (小S J)
9	23	理事学校視察 (小SF)
9	30	前期終業
10	7	後期始業
10	21	中・高部授業参観/個別面談

イヤーブック写真撮影予定日 (10月)

月日	対象
9/30 午前	小S J校 (1, 2年生個人写真、教職員集合写真、校長、教頭、各クラス担任、専科、看護、事務、用務個人写真)

	午後	中・高S J校 (全員)
10/7	午前	小SF校 (1年~2年3組個人写真、各クラス担任、専科、看護、事務、用務個人写真)
	午後	中・高SF校 (全員)
10/14		小S J校 (3~6年生個人写真、卒業生集合写真)
10/21		小SF校 (2年4組~6年生個人写真、卒業生集合写真、教職員集合写真、校長、教頭、主幹、教務主任)

教科書配布 (下) について

小学部では、下記の教科書を9月に配布する予定です。(各学年に○印のついている教科書が配布されます)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語 (下) (各学年用)	○	○	○	○	○	○
社会3・4年用 (下)			○			
社会5年用 (下)					○	
社会6年用 (下)						○
算数 (下) (各学年用)		○	○	○	○	○
理科4年用 (下)				○		
理科5年用 (下)					○	
理科6年用 (下)						○
生活1・2年用 (下)	○					
図画工作1・2年用 (下)	○					
図画工作3・4年用 (下)			○			
図画工作5・6年用 (下)					○	
給付教科書冊数	3	2	4	3	5	4

* 1年生の算数 (下) はありません。

* 上記以外及び中・高部には (下) の教科書はありません。前期のものを引き続き使用します。

* 海外子女教育財団等で、すでに上記の教科書を受領している児童は、配布の対象になりません。

学校図書返却のお願い

夏休みに貸し出した図書の返却を各校で行っています。夏休み用に借りた図書は、早急に返却をお願い致します。

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人：村山 斉

San Francisco Japanese Language Class, Inc.
760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com

ホームページ：http://sfjlc.org

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2006 All rights reserved.